

## 5.5 t 積フォワーダの導入による作業の効率化

1. 林業事業体等名 スルガフォレスト株式会社（静岡県駿東郡長泉町）

### 2. 林業事業体の概要

- ①年間素材生産量 3,900m<sup>3</sup>（うち 間伐の占める割合 100%）
- ②生産する主な樹種 スギ、ヒノキ
- ③素材生産に関わる作業員数 3名（1セット3名×1セット）

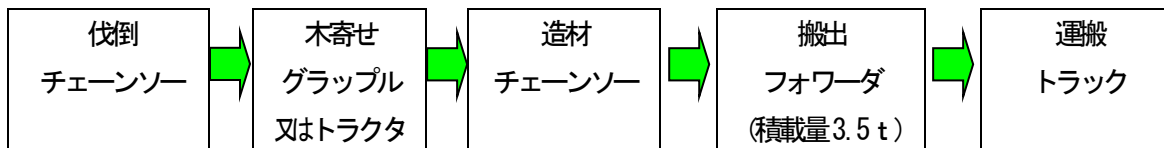
### 3. 取組の特長

- ・スルガフォレスト株式会社では、利用間伐を中心に年間 3,000 m<sup>3</sup>以上の素材生産を目標に平成 26 年度にフォワーダを導入した。
- ・同社で開設している基本幅員 3.0~3.5mの作業路を活用して、安全かつ効率的に搬出作業が行える機種として、積載量 5.5 t 車幅 2.5mクラスの前フォワーダを導入し、積載重量の増加による搬出作業の効率化を図った。

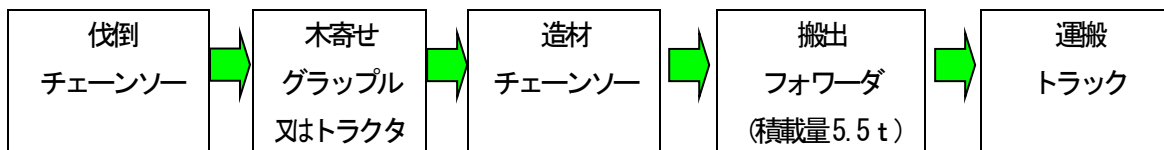
### 4. 具体的な内容

- ①施業方法：利用間伐
- ②使用機械：グラップル2台、フォワーダ1台
- ③生産システム：

#### 1) 旧生産システム（3人/セット）



#### 2) 現行生産システム（3人/セット）



※旧システムのフォワーダ（3.5 t）はリース

#### ④森林作業道の作設方法：

- ・0.45 m<sup>3</sup>級のバックホウを使用し、幅員は 3.0~3.5mを基本として開設している。
- ・平成 26 年度は延長 3,570mを開設している。（開設経費約 2,600 円/m）

#### ⑤労働生産性及び素材生産コスト：

利用間伐	旧生産システム		新生産システム	
	労働生産性	素材生産コスト	労働生産性	素材生産コスト
	(m <sup>3</sup> /人・日)	(円/m <sup>3</sup> )	(m <sup>3</sup> /人・日)	(円/m <sup>3</sup> )
	5.5	17,000	7.5	12,500

- ・積載量 5.5 t のフォワーダを導入したことにより、労働生産性が約 36%向上した。
- ・これにより平成 26 年度は目標を大きく上回る 3,900 m<sup>3</sup>の素材を生産した。

#### 5. 今後の取組等

- ・スルガフォレスト株式会社の営業範囲である駿東郡長泉町及び沼津市を中心に、近隣市町において林内作業路の整備による搬出を主とした間伐について、施業地の集約化、各種補助事業等の活用を含めた提案を森林所有者へ進め、30ha 以上の施業地を確保するとともに、5 年程度の周期での計画的な間伐の促進を提案し、安定した施業地の確保に努める。



【フォワーダによる集材作業】



【フォワーダへの積み下しはグラップル】

#### 【問い合わせ先】

所属：静岡県東部農林事務所森林整備課

役職・氏名：主査 久保田克哉

連絡先：055-920-2170